

令和3年度

事業計画書

令和3年4月 1日から
令和4年3月31日まで

本部

特別養護老人ホームゆめの里和田
ゆめの里和田デイサービスセンター
ゆめの里和田訪問看護ステーション
ゆめの里和田福祉相談センター
ゆめの里新村宅老所
特別養護老人ホームゆめの里朝日
ゆめの里朝日宅老所
ゆめの里ヘルパーステーション
養護老人ホーム松本市立松風園
ゆめの里 入山辺
河西部西地域包括支援センター
特別養護老人ホームゆめの里今井
ゆめの里今井福祉相談センター

社会福祉法人松本ハイランド

社会福祉法人松本ハイランド経営理念

1. わたしたちは、地域とともに歩み、支え合い、助け合う地域福祉をめざします。
1. わたしたちは、一人ひとりの尊厳を大切に、自分らしいくらしの実現に向け支援します。
1. わたしたちは、笑顔と思いやりの心、責任と誇りを持ちより高い目標に向かい、惜しみない努力をします。

基 本 方 針

近年、毎年繰り返し発生している大規模災害への備えに加えて、発生から1年余り経過する新型コロナウイルス感染症も一向に収束の目途が見えません。コロナ禍ではあっても高齢化と少子化による人口減少、労働力不足や社会保障制度の不安定化など地域社会全体に将来に対する不安感は増し続けています。数年先には「高齢者の急増」から「現役世代の急減」へと局面が変化するとされる中で、給付と負担の見直しなどによる社会保障の持続的可能性の確保に向け、2040年代に向けた改革議論も合わせながら政策展開をどのように進めるのかが大きな課題となっています。

JA 松本ハイランドの組合員の願いを実現する形で創設された当法人は、これまで「助けてと言える」協同組合の相互扶助の精神を大きな指針として運営をして参りました。今、一番問われているのは「一人一人が人間らしく暮らすため何をすべきか」です。支える側支えられる側という従来の関係を超えて人と人、人と社会がつながり、生きがいや役割を持ち助け合いながら暮らしていくことができ、地域の中で起きる様々な「困りごと」をともに解決することのできる包摂的な地域づくりに向けに私たちの役割はますます重要となっています。

今年度は、松本市・朝日村両行政の「第8期高齢者福祉計画」がスタートします。これに沿って、令和4年度から3年間の社会福祉法人松本ハイランド第6次中期計画を今年度策定します。

今年度介護報酬改定の骨子である「感染症や災害への対応力強化」「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の取組の推進」「介護人材の確保・介護現場の革新」「制度の安定性・持続可能性の確保」に関する実施具体策について、第5次中期計画の最終年度となる今年度の事業計画として取り組み、地域に山積する介護・福祉の課題解決を通じて、地域社会に貢献して参ります。

新型コロナウイルス感染防止対策に向けた新しい生活様式により、今まで大切に築いてきた家族や地域とのつながりが制限された日常生活が続くことによる入居者・利用者の不安解消に向けて、間もなく予定されているワクチン接種に期待しながら、全職員の知恵と希望と勇気を結集して引き続き取組を進めて参ります。

法人全体

＜基本目標・実施具体策＞

1. 一人ひとりの尊厳を大切に、自立支援に向けた取組を推進します。
 - 1.1 利用者が「その人らしく生きる」ための自立支援に取り組みます。
 - 1.2 看取りの支援を強化します。
 - 1.3 安心して利用してもらえる環境づくりに取り組みます。
 - 1.4 多職種連携を構築します。
2. 地域における様々な福祉課題・生活課題に地域と連携して取り組みます。
 - 2.1 JAほか様々な福祉ニーズの「担い手」とのつながりを強化します。
 - 2.2 地域における公益的な活動に取り組みます。
3. 認知症への対応を強化します。
 - 3.1 認知症利用者への適切な支援に向けて取り組みます。
4. 高度な専門性を持った多様な福祉人材の確保・定着・育成に取り組みます。
 - 4.1 健康で働きがいのある職場環境づくりを推進します。
 - 4.2 戦略的福祉人材確保・定着対策の取組を推進します。
 - 4.3 高度な専門性を持った多様な人材育成の取組を強化します。
5. 信頼性の高い効率的な事業運営を行う健全な経営を確立します。
 - 5.1 経営の透明性の確保とガバナンスの強化に取り組みます。
 - 5.2 健全な財務規律の確立に取り組みます。
 - 5.3 技術革新を通じた労働生産性の改善に取り組みます。
 - 5.4 信頼を得るための情報発信の強化に取り組みます。
 - 5.5 感染症・災害への対応を強化します。

特別養護老人ホームゆめの里和田

＜基本目標・実施具体策＞

1. 自立支援の取組を強化します。
2. 「最期まで自分らしく生きる」ための支援に取り組みます。
3. 身体拘束・虐待防止、事故防止、感染症対策を強化します。
4. 法人内および他の社会福祉法人・医療機関等の多職種との連携を強化します。
5. J Aをはじめ様々な福祉ニーズの「担い手」とのつながりを強化します。
6. 公益的な活動を強化します。
7. 認知症利用者への適切な支援に取り組みます。
8. 健康で働きがいのある職場環境づくりを進めます。
9. 福祉人材確保・定着対策に取り組みます。
10. 高度な専門性を持った多様な人材育成に取り組みます。
11. 経営の透明性の確保とガバナンスの強化に取り組みます。
12. ICT（情報通信技術）システム等を活用した介護現場の効率化、業務改善に取り組みます。
13. ゆめの里和田の取組を知ってもらう為に、情報発信を行います。
14. 災害・非常時への対策・体制の整備をします。

ゆめの里和田デイサービスセンター

＜基本目標・実施具体策＞

1. 利用者が「その人らしく生きる」ための自立支援に取り組みます。
2. 安心して利用できる環境づくりを進めます。
3. J Aをはじめ様々な福祉ニーズの「担い手」とのつながりを強化します。
4. 地域における公益的な活動に取り組みます。
5. 認知症への対応を強化します。
6. 職場環境づくりを推進します。
7. 福祉人材確保・定着対策に取り組みます。

ゆめの里和田訪問看護ステーション

＜基本目標・実施具体策＞

1. 自立支援の取組を強化します。
2. 「最期まで自分らしく生きる」を支える取組を推進します。
3. 安全で質の高い訪問看護を提供します。
4. 多職種連携を構築します。
5. 地域包括ケアシステムの多様な担い手との連携・協働・育成に取り組みます。
6. 公益的な取組に向けた地域の多様な主体との連携・協働を進めます。
7. 認知症についての教育強化を図ります。
8. 健康で働きがいのある職場環境づくりを推進します。
9. 訪問看護師の人員確保を図ります。
10. 専門的な知識、技術向上に取り組みます。
11. コスト削減に向けた取組を強化します。
12. 対外広報の取組を強化します。
13. 災害・非常時への対策・体制の整備を行います。
14. 事業の見直しと新規事業を検討します。

ゆめの里和田福祉相談センター

＜基本目標・実施具体策＞

1. 自立支援の取組を強化します。
2. 「最期まで自分らしく生きる」ための取組を進めます。
3. 安心して利用してもらえる環境づくりを強化します。
4. 地域包括ケアシステムの多様な担い手との連携・協働・育成を図ります。
5. 認知症の利用者の支援を強化します。
6. 身体拘束・虐待防止、感染症対策の取組を強化、事業継続計画を策定します。
7. 多様な福祉人材確保・定着を進めます。
8. 高度な専門性を持った多様な人材育成の取組を強化します。

ゆめの里新村宅幼老所

＜基本目標・実施具体策＞

1. 利用者が「その人らしく生きる」ための自立支援に取り組みます。
2. 安心して利用していただける環境づくりを進めます。
3. 地域における様々な福祉課題・生活課題に地域と連携して取り組みます。
4. 認知症への対応を強化します。
5. 信頼性の高い効率的な事業運営を行う健全な経営を確立します。
6. 働きやすい職場環境づくりの推進に努めます

特別養護老人ホームゆめの里朝日

＜基本目標・実施具体策＞

1. 利用者が「その人らしく生きる」ための自立支援に取り組みます。
2. 「最期まで自分らしく生きる」ための支援に取り組みます。
3. 安心して利用していただける環境づくりに取り組みます。
4. 他法人との連携を継続していきます。
5. J Aをはじめ様々な福祉ニーズの「担い手」とのつながりを強化します。
6. 地域における公益的な活動に取り組みます。
7. 認知症についての教育強化に取り組みます。
8. 職場環境改善に向け取り組みます。
9. 職員同士のコミュニケーション活性化に取り組みます。
10. 高度な専門性を持った多様な人材の育成に取り組みます。
11. コンプライアンスの徹底に取り組みます。
12. 適切な施設運営を行うためにコスト削減に取り組みます。

ゆめの里朝日宅老所

＜基本目標・実施具体策＞

1. 利用者が「その人らしく生きる」ための自立支援に取り組みます。
2. 安心して利用してもらえる環境づくりを強化します。
3. J Aをはじめ様々な福祉ニーズの「担い手」とのつながりを強化します。
4. 見守りを兼ねた福祉弁当を実施します。
5. 認知症の利用者への適切な支援に向けた取組を強化します。
6. 健康で働きがいのある職場環境づくりを推進します。
7. 信頼性の高い効率的な事業運営を行う健全な経営を確立します。

ゆめの里ヘルパーステーション

＜基本目標・実施具体策＞

1. 自立支援に取り組みます。
2. 「最期まで自分らしく生きる」ための取組を進めます。
3. 身体拘束・虐待防止対策を進めます。
4. 法人内の多職種連携を図ります。
5. 地域包括ケアシステムの多様な担い手との連携・協働を図ります。
6. 行政・地域包括支援センターとの連携を図ります。
7. 認知症について理解を深め支援を活かします。
8. 職員の安全と健康の確保を図ります。
9. 人材の確保を図ります。
10. 専門的な知識、技術向上に取り組みます。
11. サービスの質の向上に取り組みます。
12. 感染症、災害時の対策・対応を図ります。

養護老人ホーム松本市立松風園

＜基本目標・実施具体策＞

1. 入所者が「その人らしく生きる」ための自立支援に取り組みます。
2. 地域や学校・行政等との関係性を強めます。
3. 認知症に関する職員教育の強化に取り組みます。
4. 職員の成長と組織の発展に向け「学習する組織」を目指します。

ゆめの里 入山辺

＜基本目標・実施具体策＞

1. 認知症の正しい理解を進め、専門性を高め、その人らしく生きる為の環境作りを進めます。
2. 「最期まで自分らしく生きる」ための取組を推進します。
3. 安心して利用できる環境づくりを強化します。
4. 地域の多様な組織と連携を強化し、福祉（特に認知症）の理解・啓発に取り組みます。
5. 職場環境改善に向けた取組を推進します。
6. 職員1人1人が経営者になり、健全な経営に努めます。

河西部西地域包括支援センター

＜基本目標・実施具体策＞

1. 在宅生活が長く続けられるように支援します。
2. 多職種連携を構築します。
3. 地域包括ケアシステムを住民に周知し、支えあいの仕組みづくりに取り組みます。
4. 地域における公益的な活動に取り組みます。
5. 認知症になっても家族や地域の協力が得られ、安心して生活が続けられるように支援します。
6. 高度な専門性を持った多様な福祉人材の確保・定着・育成に取り組みます。
7. 信頼性の高い効率的な事業運営を行う健全な経営を確立します。

特別養護老人ホームゆめの里今井

＜基本目標・実施具体策＞

1. 入居者のその人らしい暮らし（生活）を続けられるよう支援します。
2. 施設を地域の交流拠点として利用していただけるように開放します。
3. 地域の多様な主体との連携・協働を強化します。
4. 認知症について施設全体で学び、利用者と家族への支援に活用します。
5. 明るく活気ある職場となるよう、みんなで力を合わせます。
6. 地域に愛され、信頼される施設を目指します。

ゆめの里今井福祉相談センター

＜基本目標・実施具体策＞

1. 自立支援の取組を強化します。
2. 「最期まで自分らしく生きる」ための取組を進めます。
3. 多職種連携を強化します。
4. 地域の多様な担い手との連携・協働を進めます。
5. 認知症啓発活動を推進します。
6. 働きやすい職場環境を整備します。
7. 専門的な知識、技術向上に取り組みます。
8. コンプライアンスの徹底・強化します。
9. コスト削減に向けた取組を強化します。
10. 虐待防止と感染症対策の強化

令和3年度固定資産取得・修繕計画

	項 目	数 量	内 容 及 び 効 果	概算金額 (千円)
本部	勤怠管理システム	1 式	勤怠管理をデジタル化し業務の効率化を図る	7,500
	ファイルサーバー	1 台	更新	1,700
	ポータブル電源	1 台	停電時の備え	150
	サポートセンター金庫修繕		修繕 (キー入力ボードの交換)	120
本部合計				9,470
和田特養	ガス式乾燥機	2 台	更新 (古くなり故障が目立つ)	2,800
	ユニバス浴槽	1 台	午前中に入浴を行うことで改善できる	7,290
	居室改修工事		1 丁目 1 番地の個室化	8,000
	厨房業務用冷凍庫	1 台	更新 (平成 1 4 年から使用で劣化)	680
	厨房ガスコンロ	1 台	更新 (平成 1 4 年から使用で劣化)	680
	スチームコンベクション	1 台	更新 (平成 1 4 年から使用で劣化)	2,110
	ローコンロ	1 台	更新 (平成 1 4 年から使用で劣化)	160
	移乗介助ロボット	1 台	介助時の密接を防ぐ。介助業務軽減のため	800
	ノートパソコン	2 台	ケア記録や情報共有のため	260
	ほのぼの追加ライセンス		LIFE 対応追加ライセンス	450
	厨房床補修工事		修繕 (劣化による張替え)	350
	5 丁目 S T 内キッチン撤去		修繕 (使用していないスペースの有効活用)	118
	2-1、2-5、ツル、浴槽補修・清掃		修繕 (綺麗にし、気持ちよく過ごしていただく)	280
和田特養合計				23,978
和田デイ	送迎用軽自動車	1 台	雪道、坂道が不安なため 4 WD、椅子が可動するもの (ムーヴ更新)	2,000
訪問看護	ワイズマンすぐらく Home	1 式	I C T による業務効率化のため (5 年間ライセンス)	1,000
新村宅老	冷蔵庫	1 台	水漏れがあるため	100
	トイレ内窓取付	1 式	修繕 (寒さ対策、4 組)	200
	新村宅幼老合計			300

	項 目	数量	内 容 及 び 効 果	概算金額 (千円)
朝日特養	リクライニング車椅子 エアコン	1 台 1 0 台	経年劣化 経年劣化 (3 年計画で全居室更新)	200 1,500
			朝日特養合計	1,700
朝日宅老所	送迎用軽自動車 トイレ扉	1 台 1 式	経年劣化で修理代がかさむため更新 修繕	1,800 500
			朝日宅老合計	2,300
松風園	業務用エアコン	1 台	脱衣場で使用する大型エアコン	500
	訪問車両 ワイズマンすぐろく Home	1 台	経年劣化で修理代がかさむため更新 ヘルパー記録ソフト (タブレット用) 5 年間ライセンス	1,000 1,000
入山辺			訪問介護合計	2,000
	発電機 ワイズマンケア記録オプション	2 台 1 式	利用者の安全のため ライセンス 5 年間分	300 700
今井特養			入山辺合計	1,000
	ディスクトップ PC 施設内 Wi-Fi 環境整備	1 台 1 式	経年劣化のため タブレットで記録するため (13)	140 841
地域包括			今井特養合計	981
	コピー機	1 台	カラー印刷をして、包括便りを地域に配布する	200
			固定資産取得合計	43,861
			修繕計画合計	1,568
			総合計	45,429

令和3年度 収支予算書(補正予算対比、簡易版)

(千円未満端数処理により、合計が含まないことがあります。)

単位:千円

	合計			本部			和の特養			和田ショート			和田デイ			訪問看護		
	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額
収入	1,453,671	1,460,371	△ 6,700	0	500	△ 500	343,871	350,743	△ 6,872	18,456	24,798	△ 6,342	82,070	74,834	7,236	40,526	42,478	△ 1,952
人件費	979,120	1,010,519	△ 31,399	4,264	3,554	710	238,415	243,045	△ 4,630	12,562	17,969	△ 5,407	59,323	56,489	2,834	32,729	32,129	600
事業費	193,250	201,387	△ 8,137	0	0	0	53,578	57,391	△ 3,813	2,907	4,428	△ 1,521	8,485	9,614	△ 1,129	1,362	1,333	29
事務費	209,789	183,048	26,741	704	567	137	44,331	43,915	416	2,479	2,564	△ 85	6,591	6,460	131	2,725	2,805	△ 80
利用者負担軽減額	960	1,060	△ 100	0	0	0	900	900	0	0	20	△ 20	60	40	20	0	0	0
支払利息	670	670	0	0	0	0	87	87	0	2	2	0	15	15	0	0	0	0
事業活動支出計	1,383,789	1,396,684	△ 12,895	4,968	4,121	847	337,311	345,338	△ 8,027	17,950	24,983	△ 7,033	74,474	72,618	1,856	36,816	36,267	549
事業活動資金収支差額(A)	69,882	63,687	6,195	△ 4,968	△ 3,621	△ 1,347	6,560	5,405	1,155	506	185	691	7,596	2,216	5,380	3,710	6,211	△ 2,501
施設整備収入	500	48,211	△ 47,711	0	0	0	0	600	△ 600	0	200	△ 200	0	892	△ 892	0	700	△ 700
借入償還	9,580	51,080	△ 41,500	0	0	0	2,168	2,168	0	50	50	0	362	362	0	0	0	0
施設整備支出(固定資産)	43,861	23,122	20,739	9,350	230	9,120	23,230	11,845	11,585	0	594	△ 594	2,000	2,479	△ 479	1,000	1,220	△ 220
施設整備収支差額(B)	△ 52,941	△ 25,991	△ 26,950	△ 9,350	△ 230	△ 9,120	△ 25,398	△ 13,213	△ 12,185	△ 50	△ 444	394	△ 2,362	△ 1,949	△ 413	△ 1,000	△ 520	△ 480
(A)+(B)	16,941	37,696	△ 20,755	△ 14,318	△ 3,851	△ 10,467	△ 18,838	△ 7,808	△ 11,030	456	△ 629	1,085	5,234	267	4,967	2,710	5,691	△ 2,981
(参考)正味減価却費(R2)	99,291			2,261			23,987			513			6,282				1,531	

	和人居宅			新村			朝日特養			朝日ショート			朝日宅老			ヘルパー		
	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額
収入	53,718	48,811	4,907	32,934	32,968	△ 34	147,109	148,101	△ 992	11,635	12,483	△ 848	27,113	28,888	△ 1,755	91,078	91,233	△ 155
人件費	43,098	43,088	10	26,844	26,481	363	106,249	104,475	1,774	9,226	9,086	140	23,637	25,297	△ 1,660	57,474	59,144	△ 1,670
事業費	1,051	1,067	△ 16	3,439	3,113	326	20,394	20,651	△ 257	2,022	2,345	△ 323	3,348	3,317	31	1,416	1,800	△ 384
事務費	3,737	3,557	180	2,038	2,081	△ 43	18,657	19,155	△ 498	1,541	1,631	△ 90	2,804	2,059	745	7,630	6,067	1,563
利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	△ 80
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計	47,886	47,712	174	32,321	31,685	636	145,300	144,281	1,019	12,789	13,062	△ 273	29,789	30,673	△ 884	66,520	67,091	△ 571
事業活動資金収支差額(A)	5,832	1,099	4,733	613	1,283	△ 670	1,809	3,820	△ 2,011	△ 1,154	△ 579	△ 575	△ 2,676	△ 1,805	△ 871	24,558	24,142	416
施設整備収入	0	200	△ 200	0	584	△ 584	0	214	△ 214	0	200	△ 200	0	72	△ 72	0	123	△ 123
借入償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備支出(固定資産)	0	742	△ 742	100	962	△ 862	1,700	716	984	0	298	△ 298	1,800	72	1,728	2,000	123	1,877
施設整備収支差額(B)	0	542	542	△ 100	△ 378	278	△ 1,700	△ 502	△ 1,198	0	△ 98	98	△ 1,800	0	△ 1,800	△ 2,000	0	△ 2,000
(A)+(B)	5,832	557	5,275	513	905	△ 392	109	3,318	△ 3,209	△ 1,154	△ 677	△ 477	△ 4,476	△ 1,805	△ 2,671	22,558	24,142	△ 1,584
(参考)正味減価却費(R2)	636			1,199			15,168			1,023			3,650			291		

	松風園			入山辺			今井特養			今井ショート			今井居宅			地域包括			太陽光		
	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額	R3	R2補正後	差額
収入	278,146	284,189	△ 6,043	89,650	85,531	4,119	155,451	151,350	4,101	21,878	23,785	△ 1,907	23,587	23,202	385	34,636	34,684	△ 48	1,813	1,813	0
人件費	130,703	155,727	△ 25,024	70,103	69,127	976	105,287	101,751	3,536	17,131	17,405	△ 274	21,256	19,815	1,441	20,819	25,937	△ 5,118	0	0	0
事業費	61,582	62,967	△ 1,385	10,497	9,484	1,033	19,244	19,362	△ 118	3,025	3,625	△ 600	379	345	34	500	544	△ 44	21	21	0
事務費	70,314	47,665	22,649	6,744	5,758	986	21,382	20,578	804	3,095	3,197	△ 102	1,601	1,486	115	13,350	13,391	△ 41	66	112	△ 46
利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	△ 10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	541	540	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	26	△ 1
事業活動支出計	262,599	266,359	△ 3,760	87,344	84,349	2,995	146,454	142,231	4,223	23,251	24,237	△ 986	23,236	21,646	1,590	34,669	39,872	△ 5,203	112	159	△ 47
事業活動資金収支差額(A)	15,547	17,830	△ 2,283	2,306	1,182	1,124	8,997	9,119	△ 122	△ 1,373	△ 452	△ 921	351	1,556	△ 1,205	△ 33	△ 5,188	5,155	1,701	1,854	47
施設整備収入	0	1,796	△ 1,796	0	124	△ 124	0	40,174	△ 40,174	0	0	0	0	132	△ 132	0	200	△ 200	500	2,000	△ 1,500
借入償還	0	0	0	0	0	0	5,000	45,000	△ 40,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,500	△ 1,500
施設整備支出(固定資産)	500	1,908	△ 1,408	1,000	984	16	981	776	205	0	0	0	0	132	△ 132	200	241	△ 41	0	0	0
施設整備収支差額(B)	△ 500	△ 112	△ 388	△ 1,000	△ 860	△ 140	△ 5,981	△ 5,602	△ 379	0	0	0	0	0	0	△ 200	△ 41	△ 159	△ 1,500	△ 1,500	0
(A)+(B)	15,047	17,718	△ 2,671	1,306	322	984	3,016	3,517	△ 501	△ 1,373	△ 452	△ 921	351	1,556	△ 1,205	△ 233	△ 5,229	4,996	201	154	47
(参考)正味減価却費(R2)	1,109			9,383			27,122			4,022			880				354			0	

(固定資産等25千円を支払利息欄に加算)